



こぶし

令和2年3月5日

第12号

支笏湖小学校

校長 小川 亮男

令和元年度 学校重点教育目標

『実践力（できる）へとつながる学校教育活動の推進』

感染症の拡大に伴ってご協力をお願いします。

校長 小川 亮男

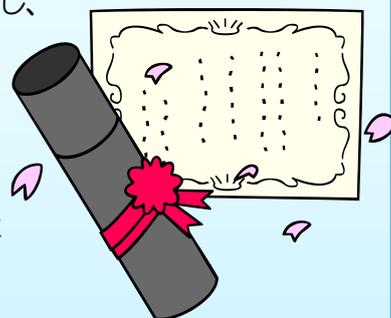
陽ざしにぬくもりを感じ、一步ずつ春が近づいているのを感じる頃となりました。先日は、今年度最後のPTCA全体会を行い、活動の反省をしました。いろいろな行事があった中で、本当に保護者の方々、地域の方々にお世話になったことを実感いたしました。改めて心より感謝申し上げます。

さて、今となっては暖冬の影響で「スケートリンクができないかも」と慌てふためいていた頃が懐かしくさえ思える状況となってしまいました。

1月はじめに中国武漢で発生が疑われた新型コロナウイルス感染症が日本および世界に広まり、ここまで大きな問題として教育現場にのしかかってくるとは、その時は想像だにできませんでした。

鈴木知事の「緊急事態宣言」による要請後、千歳市内の小中学校においても、感染リスクから守るために卒業式の挙行を卒業生だけでおこなうことが原則となりました。こうしたことから、支笏湖小学校としても卒業証書授与式を「卒業生とその保護者、参加可能な地域の方」とし、在校生は参加しない形で、感染予防と時間の短縮を図りながら挙式することいたしました。

卒業式は、全校の先頭に立って活躍してきた6年生が旅立つ日であり、6年間で学んだこと、身につけたこと、たくさんの思い出を抱いて臨む小学校最後の授業となります。本来なら在校生とともに多くの方々にご参列いただきながらその門出を祝す日となります。何卒、緊急な事態であることをご理解いただき、後述の内容で卒業証書授与式を行うことに対しましてご協力をお願いいたします。



今回、臨時休校が春休み前日まで延長されたことにより、3月24日(火)に予定していました修了式、離任式も中止となります。子どもたちにとっても、保護者のみなさまにとっても、もちろん学校としてもなんとも歯切れの悪いこととなりますが、北海道一丸となってこの事態を乗り越えようと努力しているところですので、ご理解していただきたく思います。

なお、次号において、修了および離任に係わる内容を掲載いたしますので、それをもって今年度の節目としてご容赦願いたく思います。なお急速に事態が改善されれば、それに応じた対応となりますので、ご了解をお願いいたします。

■ 新型コロナウイルスに関わって

予防策 風邪や季節性インフルエンザ対策と同様 手洗い、うがい、アルコール消毒など

咳・くしゃみなどの症状がある場合 → マスクを使用する。

※マスクの表面を触った手で、物や顔（目・鼻・口）を触らない。

咳エチケットとは

感染症を他人に感染させないために、個人が咳・くしゃみをする際に、マスクやティッシュ・ハンカチ、袖を使って、口や鼻をおさえることです。